



科学館友の会通信



かがくかんととも かい にゅうかい

科学館友の会にご入会いただき、ありがとうございます。

友の会通信では、研修会の報告や科学館からのお知らせなど、さまざまな情報をお届けします。

今月号は第1回から4回までの研修会の様子と、科学館特別館についてのお知らせです。

— 平成30年度活動報告 Part I —

第1回研修会 4月15日(日) 「紙飛行機教室」

参加者：11名

総会終了後、第1回の研修会として「紙飛行機教室」が行われました。今回は滞空競技用機のスカイカブivを作りました。シールタイプの型紙キットで子どもから大人まで楽しんで作りました。紙飛行機は、作ることに以上以上に微調整が重要だということを学びました。完成後は室内の特設飛行場でみんなで飛ばして楽しみました。



第2回研修会 5月21日(日) 「化石採集会～焼河原の化石～」

増水のため中止となりました。

第3回研修会 6月16日(土) 「ロボット教室(初級)」

参加者：10名

友の会第3回研修会「ロボット教室」を開催しました。今回は一般参加の方々と共にロボット「梵天丸」の製作を楽しみました。完成後ははいよいよプログラミングです。思い通りに動かすために、曲がる角度、走行時間などの調整を繰り返しながらゴールを目指します。ロボットの動きを制御する楽しさにふれることができました。



第4回研修会 6月24日(日) 「光のメッセージ セタ飾りを作ろう」

参加者：16名

今回の研修では、「いろは姫」という暗くなるとLEDライトが光るセンサーが組み込まれたコンピューターを使ったインテリア(灯籠)作りに挑戦しました。グルーガンを使って灯籠の大枠を作り、表面にマーブリングの模様を付けたり、型抜きをしたシールを貼ったりして飾付けをしました。灯籠が完成した後は、パソコンと「いろは姫」をつなぎ、光の色や光る時間を制御するプログラミングを学びました。参加者の皆さんは熱心に説明を聞き、プログラムづくりを楽しむことができました。



科学館からのお知らせ

今年の夏は、特別展「恐竜最前線」を開催します。ぜひご来場ください！ 7/21(土)～8/26(日)



今回の特別展では、東北初公開のニッポノサウルス全身骨格標本を中心に、ハドロサウルス類(通称:むかわ竜)の化石、全身骨格ハナー、発掘記の展示など日本の恐竜の実態とその最新研究に迫ります。またあわせて、最強肉食恐竜ティラノサウルスやコリトサウルス、マイアサウラをはじめ、恐竜が起源したとされる三畳紀からジュラ紀、白亜紀にかけて繁栄した恐竜についても生態復元模型や全身骨格標本、関連化石等を展示し、恐竜の起源や進化、その生態について紹介します。



VR体験もできるよ! (対象:小学生以上)

最新科学技術を用いて、恐竜が繁栄した白亜紀時代の海の様子を

体験しよう!!



関連イベントの一部を紹介します

■ 恐竜最前線講演会 科学館3F エントランスにて

① 「むかわ町 穂別から産出する古生物の話」

むかわ町 穂別博物館 西村智弘 氏

7/21(土)11:00～11:40

むかわ竜をはじめとする恐竜や中生代に生息したアンモナイト等のお話をさせていただきます。

※応募締め切り 2018年7月9日(月) 必着

② 「日本における恐竜研究最前線の話」

北海道大学総合博物館 小林快次 氏

8/4(土) 11:00～11:40

展示解説も含めた最新の恐竜研究のお話をさせていただきます。

※応募締め切り 2018年7月17日(火) 必着

■ 恐竜おりがみ教室 7月28日(土)

■ 化石鑑定会 8月11日(土)

■ 化石レプリカをつくろう 8月18日(土)

申し込みが必要です

詳細はホームページをご覧ください

講演会については、友の会会員優先席 20席 確保します!!

※一般席50席 立見も可

【お申し込み方法】

往復ハガキ(往信62円, 返信62円)で科学館宛に下記の内容を記入し、期限までにご応募ください。

- ① イベント名
- ② 住所
- ③ 氏名(参加者全員)
- ④ 電話番号
- ⑤ 学生は学年
- ⑥ 会員番号(参加者全員)

※2枚目の裏(返信用)には何も記入しないでください。

◆開催期間: 7/21(土)～8/26(日)

今年度は開展示がありませんので、例年実施しておりました開展初日の展示案内はありません。ご了承ください。

◆休館日: 7/23(月)・7/30(月)・8/6(月)、8/20(月)

◆料金: 一般・大学生900円, 高校生600円, 小・中学生300円

◎小・中学生はどこでもパスポート提示で無料。◎大人の方も友の会会員証の提示で半額。

◆会場: スリーエム仙台市科学館 2階特別展示室・3階エントランスホール・1階市民の理科室



科学館友の会通信

かがくかんとも かい にゅうかい
科学館友の会にご入会いただき、ありがとうございます。

とも かいつうしん けんしゅうかい ほうこく かがくかんと し じょうほう とど
友の会通信では、研修会の報告や科学館からのお知らせなど、さまざまな情報をお届けします。

こんげつさう だい かい だい かい けんしゅうかい かがくかんとも かい しゅうねんきねん ようす つた
今月号は第5回、第6回の研修会、科学館友の会20周年記念イベントの様子をお伝えします。

— 平成30年度活動報告 Part II —

だい かいけんしゅうかい だいごごかい 10月13日(土) かせきさいしゅうかい はただてそう つなきそう かせき さんかしゃ めい
第5回研修会 10月13日(土) 「化石採集会 ～旗立層・綱木層の化石～」 参加者：19名

こんかい さいじょうみつひろし もとかがくかんしよくいん こうし むか たいはくとみだ なとりがわかせんしき かせきさいしゅう おこな ちいき
 今回は西 城光洋氏(元科学館職員)を講師に迎え、太白区富田の名取川河川敷で化石採集を行いました。この地域
 は約1 kmにわたって地層が露出しており、下流側では約300万年前に堆積した地層が、上流では1300万年前に
 堆積した地層が見られることが知られています。

こんかいかんさつ はただてそう うみ ぶか いちばんぶか じだい たいせき ちそう なかま
 今回観察した旗立層は海の深さが一番深くなったとされる時代に堆積した地層で「ホタテガイの仲間」や「マツモ
 リツキヒ」等が見つかります。参加者の皆さんは、先生に採集のコツを教わると、熱心に掘り進めていました。



だい かいけんしゅうかい だいろくかい 11月11日(日) かがくこうさくきょうしつ ようみやくひょうほん さんかしゃ めい
第6回研修会 11月11日(日) 「科学工作教室 ～葉脈標本をつくろう～」 参加者：11名

こんかい たんの みきし かがくかんとしよくいん こうし ようみやくひょうほん さくせい
 今回は、丹野美紀氏(科学館職員)を講師に迎え、葉脈標本を作製しました。
 始めに葉脈の役割や葉脈の通り方の違いを学習しました。葉脈は、水や養分の通り道であること、葉脈の通
 り方は大きく2種類あることが紹介されました。アルカリ性の薬品で処理を済ませたヒイラギとヒイラギモクセイの
 葉を使いました。歯ブラシで葉肉を取り除き、最後にインクで染色してできあがりです。できた標本は台紙と共に
 ラミネートして、しおりにしました。参加者の皆さんは、丁寧に作業を行い、オリジナルのしおりを美しく仕上げ
 ました。



かがくかんとも かいほっそく しゅうねんきねん
科学館友の会発足20周年記念イベント 11月25日(日)

さんかしゃ やく めい
参加者：約400名

かがくかん かい
科学館3階エントランスホールに「化学縁日」や「紙飛行機づくり」や「化石レプリカづくり」など8つの体験ブースを設けました。また、屋外では「特大シャボン玉」をつくったり、作成した「紙飛行機」と飛ばしたりするなど、来館者の皆さんは、それぞれのブースや体験を楽しんでいました。

また、当日は会員を対象に記念品を準備し、そちらの引き渡しも行いました。まだ受けとりをされていない会員の方は、科学館事務室にて随時引き渡しを行っています。



とも かいほっそく しゅうねんきねんひんそうていしき
友の会発足20周年記念品贈呈式 12月8日(土)

とも かい しゅうねん きねん かがくかん どけい だい そうてい
友の会20周年を記念して、科学館にからくり時計2台が贈呈されました。決められた時刻になると文字板と人形が動き、優しい音楽とともに時をお知らせします。総合案内と3階北側のからくりおもちゃひろばに1台ずつ設置しました。

そうごうあんない まいじ
総合案内のものは毎時0分、からくりおもちゃひろばのものは毎時0分と30分からくりが動きます。ぜひご覧ください。



科学館からのお知らせ

●開催中のイベント

しょうきかくてん こんちゅうひょうほんてん みやぎ こんちゅう しょうかい たかはしゆういち
小企画展「昆虫標本展～宮城の昆虫たちを紹介する高橋雄一コレクション～」

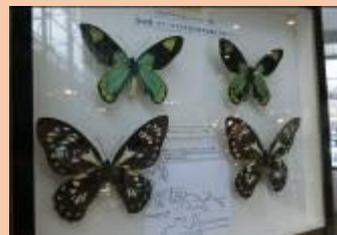
みやぎ さまざま こんちゅう ちゅうしん きれい ちょう ひょうほん てんじ
宮城の様々な昆虫を中心に、華麗な蝶の標本などを展示します。

かいさいにっぴ
開催日程：12月4日(火)～2月27日(水)

かいじょう せんだいしかがくかん かい
会場：仙台市科学館3階 エントランスホール

さんかひ むりょう
参加費：無料

むし かお しょうめん
虫の顔が正面から
みられる標本もあります





科学館友の会通信

かがくかんども かい にゅうかい
科学館友の会にご入会いただき、ありがとうございます。

とも かいつうしん けんしゅうかい ほうこく かがくかん し
友の会通信では、研修会の報告や科学館からのお知らせなど、さまざまな情報をお届けします。

こんげつごう だい かい だい かい けんしゅうかい ようす つた
今月号は第7回、第8回の研修会の様子をお伝えします。

— 平成30年度活動報告 Part III —

だい かいけんしゅうかい
第7回研修会 1月20日(日) 「身の回りの化学」 さんかしゃ めい
参加者：14名

こんかい み まわ お げんじょう じっけん かがくてき たんきゅう
今回は、身の回りで起こる現象を実験によって科学的に探究しました。

さいしょ みず おんど ぶってんじょうじょう かくにん こおり
最初は水の温度に関する実験です。沸点上昇について確認したり、氷に

しよくえん くわ おんど さ かくにん つぎ さまざま やさい つか
食塩を加えて温度が下がることを確認したりしました。次は様々な野菜を使っ

た実験です。野菜を使った指示薬で、試験管の中に虹をつくりました。また、野菜

から気体を発生させました。参加した皆さんから歓声があがる場面もあり、どの実験もとても楽しそうでした。



だい かいけんしゅうかい
第8回研修会 2月23日(土) <施設見学> 「アクアマリンふくしま見学会」 さんかしゃ めい
参加者：22名

こんかい しせつけんがくかい い
今回の施設見学会では、アクアマリンふくしまに行きました。

ふくしまけんおきあい あらわ しおめ すいぞくかん さんかっけい
福島県沖合に現れる「潮目」がテーマの水族館です。三角形の

トンネルで、親潮と黒潮の魚やその他の生物の様子の違いを見

ることができました。参加者のみなさんは、目を輝かせながら海

の生き物たちを観察していました。



●科学館友の会 今後の行事予定●

3月16日(土) 13:30~15:00 やくいんかい かい かいぎしつ
役員会 2階 会議室

かいいん かたぜんいん
会員の方全員もらえます

【友の会継続手続き開始しました】

けいぞく あんない もう こ ようし りゆにみようし べつとゆうそう
継続の案内・申し込み用紙・振込用紙を別途郵送し

ました。お手続きのほどよろしくお願いいたします。

また、新規の会員も募集しております。なお、

新年度の予定は随時ホームページに掲載しますので、

ご覧ください。

とも かい しゅうねんきねん
友の会20周年記念

イベント(11/25)で

コニカルビーカー

をプレゼントしました。

まだお受け取りでない方は、科学館にお越しの

際に事務室にお声がけください。



かぞくかいいん かぞく
※家族会員は1家族で
1つです。